

sangetsu

Joy of Design

日装連新聞

6月号 2017/平成29年 No.481

発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

第51回 通常総会を開催

日装連創立五十周年記念事業他、集大成の1年に

日装連では、さる6月9日(金)、東京・白金台の八芳園にて第51回通常総会を開催した。

総会では第一号議案「平成28年度事業報告の承認について」、第二号議案「平成28年度財産目録、貸借対照表、損益計算書の承認について」、第三号議案「平成28年度剰余金処分案(案)について」、第四号議案「監事監査報告について」、第五号議案「平成29年度事業計画(案)について」、第六号議案「平成29年度収支予算案(案)について」、第七号議案「平成29年度経費賦課金徴収方法について」と計7つの議案を審議、それぞれ満場、致で承認した。

今回承認された平成29年度の主な事業を委員会別に紹介する。
総務委員会では、組合員増強に向けた第一ステップとして、各組合の実態を把握すべく全組合員向けアンケート調査の実施準備、及びその内容の検討を行う。また国交省所管の「住宅リフォーム事業者団体登録制度」への取り組みを行う。防災・施工管理委員会では、3年に1度の講師向け防災・防火警備講習会を東京、大阪、仙台、福岡の4カ所で開催する。また社会保険未加入対策の実態と進捗状況を各組合に迅速に伝える。



創立五十周年記念事業への意気込みを語る西浦理事長



講演した木村課長

内装士・教育資格委員では、平成30年前期スタート予定の技能検定「化粧フィルム工事作業」の準備、「日装連インテリアデコレーター」の厚生労働大臣認定資格「社内検定認定制度」への認可に向けた取り組み、床仕上げ施工テクニクス「プラスチック床材編」の改定などを行う。

情報・流通委員会では、日装連新聞を中心とした情報発信の強化、国交省の住生活月間に合わせて、10月に「インテリアフォームキャンペーン」を行う。

青年部・次世代委員会では、各ブロックで次世代フォーラムを行うための支援、業種・業態を問わない「経営セミナー」開催の援助を行う。五十周年記念特別委員会では、本年10月4日(水)開催の日装連創立五十周年記念講演会、記念式典、記念祝賀会の準備、実施、そして五十周年記念誌を作成する。

以上のように、平成29年度は五十周年記念事業をはじめ、重要な事業、あるいは新たにスタートする事業などが盛りだくさんとなっている。この平成29年度スタートに当たり、総会冒頭の挨拶に立った西浦理事長は、「2012年に理事長に就任し、最終工程としての内装仕上業の苦労を国交省などに伝え、認知度を高めていく取り組みを続けて五年、それなりに成果を示せたと考えています。その仕上げとして日装連創立五十周年記念式典をご披露したいと思っております」と改めて五十周年記念事業への意気込みを語った。

また、その上で「化粧フィルム」の国家資格化は内装士・教育資格委員会の尽力によって来春からスタートします。日装連インテリアデコレーターの大正認定も七合目まで来ています。それから新たに住宅リフォーム事業者団体登録制度については、総務委員会と金本事務局長を中心に推進してまいります。このように現在も、この先を見据えたさまざまな事業を進めていまして、まさに今年は大集大成になるものと考えています。皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りたいと思っております」と力強く挨拶した。

総会終了後は、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課長の木村実氏を講師に招き「建設産業の現状と課題」についての概要説明が行われた(詳細については次号にて掲載)。

なお今年度は創立五十周年記念式典を行う関係上、官庁関係者、業界関係者を招いての懇親会は開催しなかった。

明日への提言

平成24年にスタートし、5年間の猶予期間を経て今年4月に本格運用された社会保険未加入対策。周知の通り、今年の4月以降、社会保険未加入業者については国土交通省直轄の公共工事現場への入場が厳しく制限されている。この社会保険未加入対策は、処遇を改善することによって次世代を担う若者に建設業界に入職してもらうという考えから出発していることから、現在も国交省はその手を休めることなくさまざまな取り組みを実行している。

着々と広がる社会保険未加入対策 当事者意識を持って取り組みを

本紙3月号でも掲載したが、一次下請業者を対象としていた社会保険未加入業者の現場入場制限は、今年4月以降は二次以下の下請業者、すなわちすべての下請業者(一人親方を除く)が対象となるようになった。今年10月までの猶予期間の後、一次下請業者と同様に現場入場が制限されることになる。

また国交省だけでなく、農林水産省や防衛省の発注工事についても、国交省と同様の措置が取られるようになった。

さらに今年度以降、国交省が推進していくのが地方公共団体発注工事における対策だ。すでに都道府県レベルでは、同様の対策が講じられつつあり、それを市町村レベルにまで落とし込むための具体的な取り組みがスタートしている。さる5月29日には、国交省が都道府県の担当者を集めて説明会を実施、今後は各エリアで詳細な説明会を実施していくという。

もう一つが民間発注工事への対策である。標準約款の改定を検討し法定福利費の内訳明示を義務付ける、またディベロッパなどの発注者に対して施工を社会保険加入企業に限定する誓約書の活用を促す、といった具合に、着々と広がっている。

こうした中において、我が組合員においては、まだまだ当事者意識が高くないのが実情だ。しかし地元工事、あるいは民間工事に対する策が及んでくれば、否応なく対処せざるを得なくなる。そうなる前に、法定福利費を明示した標準見積書の作成、提出も含めて、しっかりと取り組んでいきたい。



Sumiko Honda

Collection 2017

桜咲き



株式会社川島織物セルコン
「Sumiko Honda」

一般社団法人
日本インテリアファブリックス協会

株式会社川島織物セルコン
http://www.kawashimaseikon.co.jp

広告のお問い合わせは販売促進グループまで
03-5144-3892 9:00AM~5:00PM (土、日、祝日、特別休日を除く)

PART OF LIXIL

インテリア業界初の「エコファースト企業」に認定されました。

ショールーム showroom

- 東京ショールーム 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980
- 大阪ショールーム 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA12F TEL:06-6733-1310
- 札幌ショールーム TEL.011-330-1777
- さいたまショールーム TEL.048-658-2312
- 名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
- 京都ショールーム TEL.075-330-0087
- 福岡ショールーム TEL.092-452-8118



日装連会議録

常任理事会

五十周年記念式典 表彰者候補選出

日装連は5月17日12時より日装連会議室において、常任理事会を開催した。審議事項は、この後14時から行われる第201回理事会での審議事項について、6月9日に行われる常任理事会、第202回理事会、第51回通常総会の開催案内等であった。

西浦理事長からの挨拶の後に、審議に入った。報告事項は、①5月16日現在のラベル支給枚数、②宮城組合五十周年記念式典の開催について、③防災・防火壁装講習会講師養成講習会の出席人員一覧の3点。

まず5月16日現在の防災ラベル、壁装ラベルの支給枚数は、5月の連休があったにも関わらず昨年の半数以上の数字が支給されており、また1ヵ月半であるものの、例年並みの数字と想定され、今後の数字を見守ってゆく事となった。

次に宮城組合の五十周年記念式典については、西浦理事長が出席されたため、理事長から盛大に行われた式典の様子が語られた。

防災・防火壁装講習会講師養成の出席者の一覧

は事務局から報告が行われ、東京会場が49名、大阪会場が53名、仙台会場が19名、福岡会場が23名であり、全国49組合から最低1名以上の講師が派遣されていることが確認された。

続いて審議事項に入った。審議事項は、①第201回理事会の会議次第について、②五十周年記念式典における表彰・感謝状授与の候補者について、③第2回化粧フィルム工事作業 中央技能検定委員会についての3点が挙げられた。

今回の常任理事会後に引き続き新橋愛宕山東急REIホテル(東京・新橋)で行われる予定の、第201回理事会の出席者並びに会議次第について、事務局より報告が行われて、原案どおり承認された。

また日装連五十周年記念式典における表彰・感謝状の授与者の候補者の名前が発表され、原案通り承認された。

第2回の化粧フィルム工事作業の中央技能検定委員会の内容については、現在順調に学科試験及び実技試験の問題についての審議が進んでおり、この後5月29日、6



東急REIホテルで行われた理事会

月20日、7月5日まで委員会の開催が決まっているとの報告があった。

今後はさらにスピードアップを行って、何とか9月末までは、実技試験の採点基準、学科試験の問題等を完了させて、試験試験を10月末に行えるようにしたい。

さらに第51回通常総会の会議次第が一部変更されて、3時から3時30分まで、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課の木村課長が、「建設キャリアアップシステム」についての講演を行う事が承認された。この内容については、201回理事会並びに第51回通常総会において発表する事となった。

次回の常任理事会は、6月9日12時から行われる事を確認して、閉会となった。

日装連は5月18日13時半より日装連会議室において防災・施工管理委員会を開催した。

川瀬副理事長並びに細野委員長からの挨拶の後に、会議次第に基づき細野委員長の下に審議に入った。

まず日本防炎協会との間で結んでいる、住宅用防炎等協力金の委託契約書の実績見直しについて

計画については、化粧フィルム施工作業の国家資格化、日装連インテリアデコレーター(内装士)制度の厚労大臣認定資格化、プラスチック床材テキストの改定作業、住宅リフォーム事業者団体登録制度への挑戦等々すべての計画が承認された。

また、平成29年度の収支予算案についても原案通り承認された。

続いて6月9日に八芳園において開催される、第51回通常総会の開催要領については、国土交通省からの「建設キャリアアップシステム」の講演が追加される事が報告された。

すべての議案の承認・可決が行われた後に質疑応答の時間を取り、いよいよ10月に迫った日装連五十周年記念式典の話題になり、活発な討議が行われた。

審議した。平成28年度からは、実際のラベル実績に基づいての協力金の算定になったため、概算で行っていた平成27年度までと異なり正確な数字が出てくる事、平成28年度のみそれまでの概算数字との差額分を合わせて年3回の支払いになる事が報告され承認された。

続いて、昨年度から義務化された防災・防火講習会での講師養成講習会の開催の内容の説明が行われた。6月21日が東京、6月23日が大阪、7月3日が仙台、7月10日が福岡の開催であるが、現在東京48名、大阪49名、仙台19名、福岡23名の参加申し込みが来ている。また講習会を使うパワーポイント資料の説明が行われた。各地で行われる防災・防火講習会で、講師による説明内容に大きな差異が出ないように、パワーポイントで重要な点の資料を作成し、会場においてプロジェクターで放映しながら説明をするというものである。防災講習会用と防火壁装講習会用の2種類のパワーポイント資料が提案されているという意見が大半を占めた。しかし細野委員長からは、4月以降の状況をよく見てゆくと同時に、これらの活動については、今後も一致団結し

総会に向け重要事項審議

日装連は5月17日14時より、第201回理事会を新橋愛宕山東急REIホテル(東京・新橋)において開催した。

審議事項は、通常総会提出議案として、①平成28年度事業報告(案)、②平成28年度収支決算(案)、③平成29年度事業計画(案)、④平成29年度収支予算(案)、第51回通常総会の開催日時会場等であった。

西浦理事長の挨拶の後、審議に入った。平成28年度の事業報告、収支決算については、28年度にさまざまな委員会事業を行った事、収支については3ラベル共に残念ながら100%には達しなかったが予算計画はすべて上回ったため、特別積立金の増額、五十周年記念積立金の増額が出来る決算であった事の説明が行われ、原案通り承認された。

平成29年度の事業

であり、防火壁装講習会については、今後一部訂正を行って完成させる事も報告された。

続いて、補助ラベルに関する平成28年度の報告が事務局より行われた。トレスビリティを明確にするための補助ラベルの貼付については、昨年度も全国各地で大きな問題もなく行われ、合計で2400万枚以上が支給された事が報告された。

休憩をはさんで、「社会保険料の一括請求のための標準見積書」の作成の審議に入った。5年の猶予期間を経て、今年4月から本格稼働がはじまった社会保険未加入業者の現場への入場制限で、あるいはまたはじまったばかりで具体的な内容の報告は出来ないとの事であった。委員からは、社会保険加入の必要性と見積もりの重要性についてはよく分かってはいるのだが、実際に組合に戻り組合員に説明すると、公共工事が少ない事もあって、民間の建築業者等では全然そのような話が出ないと言われてしまう事が多く、対策に苦慮しているという意見が大半を占めた。しかし細野委員長からは、4月以降の状況をよく見てゆくと同時に、これらの活動については、今後も一致団結し

【出席者】
川瀬修一(副理事長、愛知)、細野呼伎(委員長、岩手)、増渕千信郎(委員、茨城)、中村武久(委員、三重)、今井憲明(委員、京都)、月野映史(委員、鹿児島)、山崎正通(専務理事、日装連)、金本幾夫(事務局長、日装連)、押谷昭継(事務局、日装連)

講師養成講習会の内容確認 標準見積書作成に向け討議

日装連は5月17日12時より日装連会議室において、常任理事会を開催した。審議事項は、この後14時から行われる第201回理事会での審議事項について、6月9日に行われる常任理事会、第202回理事会、第51回通常総会の開催案内等であった。

西浦理事長からの挨拶の後に、審議に入った。報告事項は、①5月16日現在のラベル支給枚数、②宮城組合五十周年記念式典の開催について、③防災・防火壁装講習会講師養成講習会の出席人員一覧の3点。

まず5月16日現在の防災ラベル、壁装ラベルの支給枚数は、5月の連休があったにも関わらず昨年の半数以上の数字が支給されており、また1ヵ月半であるものの、例年並みの数字と想定され、今後の数字を見守ってゆく事となった。

次に宮城組合の五十周年記念式典については、西浦理事長が出席されたため、理事長から盛大に行われた式典の様子が語られた。

防災・防火壁装講習会講師養成の出席者の一覧

で継続して説明してゆべきとの意見が出され、委員会としても今後も各組合に周知徹底を図ってゆく事を決定した。

続いて、中国ブロックから委員会に要請されていた、日装連としての標準見積書の作成に関して、各メーカー等にも標準見積書の作成についての資料があり、現在さらに日装連としての標準見積書は必要ないのでないかとの意見が大勢を占め、今回の委員会では見送る事となった。

次いで平成29年度の登録内装仕上工事基幹技能者の登録講習会の、全国7カ所での計画の報告が行われた。登録基幹技能者は今後具体化してゆくキャリアアップシステムの中で、最上位に位置付けられる資格になるため、受講資格のある人は出来るだけ受講する事を勧めてゆく事が確認された。

最後に、平成28年度の防災・施工管理委員会の事業報告(案)と、平成29年度の事業計画(案)が事務局より上程され、両案ともに原案通り承認されて閉会となった。



ビニル床タイルの代名詞

Ptile

Since 1953

ベーシックカラーから時代が求める色まで。

www.tajima.jp

新色出るよ!
6月21日

内装士・教育資格委員会

「化粧フィルム施工作業」の進捗説明

日装連は、5月10日13時半より、内装士・教育資格委員会を、日装連会議室にて開催した。小坂田副理事長が所要で少し遅れたため、久保田委員長挨拶の後、現在厚労省、及び中央職業能力開発協会と国家資格化を進めている「化粧フィルム施工作業」の試験舞台の説明を行った。ただし

中央技能検定委員には守秘義務があるため、検定委員会に関する一切の資料についての発言は行われず、舞台の作成上の問題点等の説明であった。

その後、駆けつけた小坂田副理事長の挨拶の後、久保田委員長の司会進行のもと、会議次第に基づいて審議を行った。最初に、化粧フィルム

工事作業(旧乾式工法)の国家資格への進捗状況の報告が事務局より行われた。本紙既報の通り、現在日装連から化粧フィルム工事作業の中央技能検定委員が選任されており、実技試験及び学科試験の問題及び採点基準の作成に取り組んでいる。これが終了すれば、11月頃に試験試験を行い問題等の

手直しを行ってから、水準調整会議を経て、平成30年度前期での化粧フィルム工事作業の1級2級の国家試験の実施となることであった。

続いて、第35次日装連インテリアデコレータ(内装士)試験についての報告があった。

今回の試験は五十周年記念式典が10月4日にあるので、11月10日(金)に行われる事、採点は各地域で行わず、12月8日に行われる内装士・教育資格委員会にて一括して行う事、今回からインテリアパースの作成、リビングルームから子供部屋に変更になった事等が報告された。

続いて平成28年度の内装士事業収支予算の報告が行われ、原案通り承認された。

最後に平成28年度内装士・教育資格委員会の事業報告(案)並びに平成29年度事業計画(案)が事務局より提示され、原案通り承認された。

大阪、久保田清(委員長、群馬)、渡邊勲(委員、北海道)、小林克己(委員、青森)、樋浦進(委員、新潟)、石田金作(委員、愛知)、大石伸二(委員、大阪)、中村政徳(委員、愛媛)、中野秀喜(委員、熊本)、幸地克忠(委員、沖縄)、鎌田善和(委員、日装連)、山崎正通(専務理事、日装連)、金本幾夫(事務局長、日装連)、押谷昭継(事務局員、日装連)

【欠席者】
清水雅文(委員、鳥取)

小坂田達朗(副理事長)

日装連行事

6月	15~17日【香川】登録内装士工事基幹技能者講習
7月	21日【東京】防災・防火壁装講師養成講習会 23日【大阪】防災・防火壁装講師養成講習会 28日 四国ブロック会
10月	3日【仙台】防災・防火壁装講師養成講習会 4日 日装連五十周年記念式典(八芳園)
5~7日【愛知】登録内装士工事基幹技能者講習	
10日【福岡】防災・防火壁装講師養成講習会	
14日 常任理事会	
27日 国交省地方整備局幹部との意見交換会	
同日 壁装施工団体協議会総会	

インテリア解体新書

135

インテリア文化研究所 本田榮二



インテリア文化研究所 本田榮二

スタイルである。その数年前から存在自体は噂に聞いていたが、詳細は把握していなかった。初めて接したフリース壁紙の品質と性能に驚いたことを昨日のことのように記憶している。フリースの日本語訳は「不織布」であるが、布というよりは紙に近い。そこで今回

和紙・洋紙・フリースの過去・現在・未来

前編



紙を発明した蔡倫 (中国切手)

紙は、紀元前2世紀頃と推定される前漢時代の古墳から見つかった麻紙に

侯紙を発明した蔡倫(さいりん)と記している。日本に紙が伝来したのは

は5世紀の雄略(ゆうりやく)天皇の時代だが、720(養老四)年に上梓された『日本書紀』では「製紙法は610年に高麗の僧、曇徴(どんちやく)によって伝えられた」と記されている。607年、聖徳太子は小野妹子を隋に派遣、これが「日昇る処の天子、書を日没する処の天子に致す」という国書を隋の皇帝煬帝に手渡した第1回遣隋使である。以来約300年に渡って延べ24回の遣隋使や遣唐使が派遣され、804年の第18回遣唐使には最澄と空海も加わっている。

遣唐使一行は先進国であった中国の経典や仏具・生活道具などを多数持ち帰った。特に文化振興に重要な役割を果たした製紙技術や仏典の収集には熱心だった。当時の日本ではすでに楮や雁皮、三桠などの繊維を衣料に使用する習慣が定着していたので、紙を漉くための材料確保や繊維処理という技術面では困難に直面していない。710年、元明帝は飛鳥の藤原京から奈良の平城京に遷都する。長安にならって自国の文化を向上させるのが目的であった。遷都直後には佐保川のほとりに官立の図書寮(しよ)を設立する。増大する写経用紙など紙需要の増大に対応する必要があったからである。

平安初期の927(延長五)年に制定された『延喜式』では紙の原料として布(布類)、穀(楮類)、麻(麻類)、斐(雁皮類)の4つを指定し、さらに虫害防止のため苦参(くじん)の使用を規定している。この頃、黄蜀葵(おうしゆくき)トコロアオイ、液を鞣皮繊維の紙料液に混ぜて漉く日本独自の「流し漉き」の技法が確立される。日本が世界に誇る和紙の誕生である。

初めて紙を宮殿などの装飾材として使ったのは、3世紀の中国・魏の時代と推察される。しかし開花したのは巨大帝国の隋から唐の時代にかけてである。遣唐使が持ち帰った収集品の中に模様の描かれた紙や木版で小紋柄が捺染された模様紙、すなわち唐紙が含まれていた。現代でも女の子が千代紙を好むように貴族や豪族たちの間で唐紙の宝物として大切に扱われていたに違いない。そして、この唐紙が千数百年の歳月を経て現代の壁紙に発展していくのである。



2005年ハイムでのフリース壁紙の実演



三稜(シマツマ)



楮(コウイン)



トコロアオイの花

平安初期の927(延長五)年に制定された『延喜式』では紙の原料として布(布類)、穀(楮類)、麻(麻類)、斐(雁皮類)の4つを指定し、さらに虫害防止のため苦参(くじん)の使用を規定している。この頃、黄蜀葵(おうしゆくき)トコロアオイ、液を鞣皮繊維の紙料液に混ぜて漉く日本独自の「流し漉き」の技法が確立される。日本が世界に誇る和紙の誕生である。

初めて紙を宮殿などの装飾材として使ったのは、3世紀の中国・魏の時代と推察される。しかし開花したのは巨大帝国の隋から唐の時代にかけてである。遣唐使が持ち帰った収集品の中に模様の描かれた紙や木版で小紋柄が捺染された模様紙、すなわち唐紙が含まれていた。現代でも女の子が千代紙を好むように貴族や豪族たちの間で唐紙の宝物として大切に扱われていたに違いない。そして、この唐紙が千数百年の歳月を経て現代の壁紙に発展していくのである。

セレーノ・ユニーク モデルチェンジ

選べるカラーは210色! 新色・新カテゴリーを加え、毎日の暮らしに楽しさを広がります。

NEW セレーノグランツ25・35 昇降コード穴のない高遮蔽ブラインド

NEW セレーノオアシス25・15 水に強い高耐水性ブラインド

NEW セレーノフィット25・15 多彩な用途に使えるスタンダードなブラインド

ユニーク25・15 手軽に選べるリーズナブルなブラインド

Creation of Human Space 人と環境に優しい快適空間
【ヒューマン・スペース】の創造を追求します。

株式会社ニチベイ
本社 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4



ビニル床シート「フロアリユーム プレミアNWシリーズ」 新発売

東 里

東里は、医療・福祉施設、教育施設、オフィスなど各種施設向けのビニル床シート「フロアリユーム」の新タイプでは、

「フロアリユームプレミア」の新タイプでは、



フレイクNW



ナッティNWとフレイクNWの組み合わせ提案

ームプレミア」に、ノックス(NW)化を付与した「フロアリユームプレミアNWシリーズ」を新発売した。ノ(N)ノックス(W)を意味する「NW」とは、同社独自の防汚技術により、これまで不可欠だった定期的なワックスメンテナンスを不要(耐用年数は40年から50年以上)とし、ランニングコストの大幅な削減や、廃液廃水がなくなることで、環境負荷軽減、施設利用者の利便性向上が図れるという機能である。

旧タイプを全点でNW化する事で、付加価値を大幅にアップした。さらに新柄「フレイク」を追加するなど全面的にカラー構成の見直しを行った。フレイク(9アイテム)、木目の細かい質感を表現した「ナッティ」(8アイテム)と合わせた深みのあるチップ柄で、洗練されたシャープな空間と相性が良い。継続柄である練り混ぜた土がモチーフの「ソイルド」(15アイテム)、織物調格子柄の「ラティス」(12アイテム)、また同社独自の、継ぎ目が目立たない継目接着工法「ジョイントシールド工法」にも対応する。

「Sumiko Honda」新作 「桜咲き」発売 「特別な花」をデザインに採用

川島織物セルコン

川島織物セルコンは、最高級ファブリックコレクション「Sumiko Honda」(スミコホンダ)の新作「桜咲き」を新発売した。同シリーズは「日本の四季を愛でる」を基本コンセプトに、トップデザ



「チェルカーレ」

イナ本純子氏が、企画・デザインから設計・プロデュースまでを一貫して手がける人気のオリジナルブランドである。新作「桜咲き」は、桜をモチーフにした商品名「チェルカーレ」と月をモチーフにした商品名「セレーニータ」をメインとしたドレープ4柄16アイテムで構成している。特に「チェルカーレ」でモチーフにした桜は、本純子氏が「いつかはコレクショに追加したい」と考えていた特別な花。単純に桜の



昇降コードを引き、手を放します。

写真はイメージです。

話 室



常ならず

19歳でこの職業に就き、施工2年営業1年の修行で退職をさせて頂き、無謀にも手持ち資金20万円足らずで独立しました。知り合いの自動車修理工場さんで9万円の中古車を買ったのですが、ちょうどその頃、第一次オイルショックの時でガソリンが自由に入れられず、営業活動も思うようにならず、オマケにトイレトペーパーも店頭からなくなり、本当に出だしから大変だったことを、今一人含み笑いをしながらこの原稿を書いています。

きままるサンではないですが、「あれから44年」、いやはいろいろなことがありました。上り坂、下り坂、また下り坂、そしてそしてマサカ。これが一番苦しい坂でした。今から9年前、最愛の妻に突然の胃腸癌宣告、余命3カ月との告知、何が起ころうとすればいいのかわからず、ただ毎日病室で寝泊まりしてあげるだけ。進行が速く、入院からわずか2カ月程で私を残して逝ってしまいました。享年55歳。今では余りにも早い旅立ちではなかるうかといつも思っております。

3回目を終えたその秋の9月18日から写真を抱き、四国88カ所の歩き遍路に出掛けることにして、仕事を段取りもすべて後継者の息子に任せて、死出の境地で高野山へ上り、御大師と御一緒させていただきますよう祈願して御四国に渡りました。

清水 正

一番札所、霊仙寺から順番に急ぐことなく廻ることにし、一日平均25キロから30キロを考えておりましたが、何れの札所も山頂にあるため、なかなか予定どおりに行かなく苦労しました。ここでも「マサカ」があります。無常です。遍路中にもさまざまなお話がありました。中でも一番心に残っているのは、ある遍路宿の御主人さまのお言葉でした。台風が近づい

光漏れを低減するブラインド 「シルキーシェイデイ」新発売

立川ブラインド

立川ブラインド工業は、昇降コードを通す穴をスラットの中央部からなくし、両端部のみで設けることで、光漏れと直射光の侵入を低減したヨコ型ブラインド「シルキーシェイデイ」を、7月3日に新発売する。同商品は、スラットの穴が中央部にはなく、両端部のみにあるため、全閉時の光漏れと直射光の侵入を低減、また、スラットの両端から3センチのところに穴を設けることで、穴を通るコードを境目にして、スラットが折れにくくなった。対応製品は、シルキーシェイデイ、シルキーシェイディアクア、シルキーシェイディセパレート、シルキーシェイディアクアセパレート。操作方法はワンポール式とポール式。取付方法は天井付けと正面付けに対応。

パーフェクトシルキー NEW

ワンタッチ操作で製品がゆっくりと下降する、RDS (減速降下機能) 搭載!

- 操作性 向上**
 - 下降操作が片手でワンタッチ
 - 手を放しても減速しながら降下
 - 大きな製品でも、ゆっくりと降ろせるので安全・安心
- 品質 向上**
 - 製品下降時の誤操作による製品への負担を軽減
 - ゆっくりと降りるのでスラットやコード類への負担を軽減
 - 窓枠や床面との接触音を軽減

製品：●パーフェクトシルキー ●パーフェクトシルキー スリーウェイ(上下分割制御)
●パーフェクトシルキー ノンビス ●パーフェクトシルキー セパレート

立川ブラインド工業株式会社

ショールーム
 銀座：〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル Tel.03-3571-1373
 仙台：〒980-0004 宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 1F Tel.022-275-1311
 名古屋：〒451-0066 愛知県名古屋市中区西区現玉3-4-4 3F Tel.052-532-5085
 高松：〒760-0080 香川県高松市木太町六区2662-1 1F Tel.087-837-2720

新宿：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F Tel.03-3375-7071
 新潟：〒950-0813 新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 Tel.025-270-8111
 金沢：〒921-8015 石川県金沢市東力4-181 1F Tel.076-291-1146
 広島：〒734-0023 広島県広島市南区東雲本町3-1-31 1F Tel.082-284-1412

札幌：〒060-0063 北海道札幌市中央区南3条西12-325-3 3F Tel.011-231-8051
 横浜：〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館2F Tel.045-662-0838
 大阪：〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F Tel.06-6374-1813

本社 〒108-8334 東京都港区三田3-1-12 Tel. 03-5484-6100 (大代表) http://www.blind.co.jp

中部ブロック

岐阜

16・17日 岐阜刑務所受刑者に壁装講習を実施。森本工事技能担当委員を派遣。

23日 第47回岐阜協同組合連合会並びに懇親会開催。出席・組合員本人出席41名、委任状出席44名、来賓・賛助会員、青年部、ラベル会員、その他。

同日 法定福利費を別枠計上する標準見積書の作成について講習会。71名が出席。講師・日装連山崎専務理事。

静岡

1日 静岡県建設産業国民健康保険組合役員総会に山田氏、事務局鈴木

19日 西遠支部総会開催。

26日 平成29年度総会前理事会開催。理事15名、監事2名が出席。

同日 第43回通常総会開催。本人出席44社、書面議決賛成104社が出席。来賓祝辞3名。総会終了後賛助会員30名が加わり懇親会開催。

愛知

2日 平成28年度組合決算書類監査。尾関監事、飯海監事が出席。

近畿ブロック

滋賀

9日 (株)アマヤ主催足場特別教育講習。前回欠席者が受講。

16日 県中央会指導課課長中嶋氏、ブランド推進サポーターマネージャー津田氏来訪。

17日 大阪組合増改築相談員新規研修会開催の案内を組合員へ配布。

京都

2日 京都府技能士連合会理事会に山口会長が出席。

中国ブロック

鳥取

23日 鳥取県技能士連合会通常総会に杉内専務理事が出席。

26日 第44期通常総会を開催。18名が出席。

しまね

9日 三役会を開催。理事4名、事務局出席。来賓8名の確認。

四国ブロック

徳島

24日 徳島県技能士連合会理事会・通常総会に織原理事、田村副理事長、大西顧問理事が出席。

30日 徳島県中小企業団体中央会理事会に織原理事長が出席。

香川

15日 第301回理事會を開催。原理事長他理事16名が出席。

奈良

25日 大阪組合懇親会に池田理事長が出席。

同日 平成29年度技能検定試験担当者会議に大家事務局長出席。

30日 J C I F 近畿通常総会懇親会に大石副理事長、大家事務局長が出席。

和歌山

11日 和歌山県中小企業青年中央会第1回役員会。谷本青年部長出席。

九州ブロック

福岡

2日 三役・総務委員会(予算委員会)を開催。関山理事長、西山、村上小篠各副理事長他5名が出席。

10日 監査・三役会を開催。関山理事長他6名が出席。

長崎

16日 第43回通常総会・懇親会開催。組合員42社、本人出席16名。

熊本

2日 足場組立等特別教育。38名が受講。

11日 (一社)熊本県建築協会総会後懇親会に廣常総会を開催。出席者・

2日 日装連監事会に永田理事長が出席。

佐賀

19日 第43回通常総会

宮崎

鹿児島

16日 平成29年度建設労働者緊急育成支援事業協議会に事務局が出席。

18日 三役会を開催。中村副理事長以下3名が出席。

鹿児島

12日 三役会を開催。理事長他三役が出席。

大分

17日 第2回理事役員会開催。理事13名、監事2名、相談役、事務局員が出席。

同日 懇親会を開催。組合役員、組合員、賛助会員44名が出席。

25日 鹿児島県中小企業団体中央会通常総会に古市副理事長・須川事務局長が出席。

沖縄

18日 沖装協第36回通常総会を開催。出席者・

宮崎

鹿児島

11日 中央会青年部総会に秦会長以下5名が出席。

同日 首藤弘一氏功勞表彰。

鹿児島

同日 懇親会を開催。組合役員、組合員、賛助会員44名が出席。

大分

25日 鹿児島県中小企業団体中央会通常総会に古市副理事長・須川事務局長が出席。

29日 平成29年度鹿児島県技能検定委員会に溝添・浅里技能検定委員長が出席。

同日 懇親会を開催。組合役員、組合員、賛助会員44名が出席。

沖縄

18日 沖装協第36回通常総会を開催。出席者・

日装連新聞編集部からのお詫び
日装連新聞平成29年5月号「北から南から」のコーナーにおいて、福井組合の活動報告が漏れてしまったため、今号にて4月分・5月分の活動報告を合わせて掲載させていただきます。
この度は福井組合関係者の皆様および読者の皆様にご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。



青森組合

全国の組合に訪問し市場動向や組合活動の実情などをレポートする最前線探訪。今回ご登場いただくのは本州最北端に位置する青森組合である。

取材にご協力いただいた

小林克己理事長 (株)アテック

本秀道理事 (株)アテック

大型物件の減少と構造変化で
厳しい市場状況が続く

青森県は全国8位の面積を持つ、東北の大型県である。その広い県土に青森市、弘前市、八戸市という3つの都市圏があり、また下北半島に位置するむつ市を加え、4つの経済圏で構成されている。それぞれ気候や文化、言葉も異なるほど違いは

あるが、経済状況、特に建設・内装市場における状況の厳しさは、東日本大震災の復興需要で若手方面に仕事がある八戸市でやや緩やかではあるものの、ほぼ共通した事情となっている。

多くの地方都市がそうであるように、青森県も



青森組合の幹部メンバー

インテリア、田中宗蔵理事 (株)ムネクラ、佐々木優理事 (株)インテリア平内、久保勝則理事 (株)ハルミ内装、対馬英雄理事 (株)しまインテリア・サービス、沼田健志理事 (株)コウケン室内、棟方利幸監事 (シ)ンコールアイル(株)、平山裕三監事 (株)平山、村上眞一事務局長の計12名。厳しい経済環境や内装市場の実情、そして組合運営の方向性について大いに語っていただいた。

公共工事に依存する比率は高いが、昨今は公共工事、民間事業を問わず、大型物件の工事は大きく減少している。人口全国31位、県内総生産全国28位と決して経済規模の大きくない青森県において、多極分散型の地域構造も建設投資が増えない原因といえる。

また数少ない大型案件も、ほぼ建材店が受注してしまつてしまつており、小規模な内装工事店には仕事が流れてこない状況になっている。

「青森の内装市場は非常に厳しい状況にあり、県内の内装業者で、ゼネコン下で大型事業をこなす工事はほとんどなくなり、住宅メーカーなど新築物件を手掛ける業者も多くありません。ほとんどが壁紙の貼り替えなど、小規模な住宅リフォームをメインとしている状況です」と小林理事長は語る。

組合員の増強に向け
組合のメリットを強調する

そうした厳しい状況下において、現在青森組合の組合員数は、一人親方や小規模な内装工事店が多い89社。これは最盛期だった平成12年(1335社)と比べて3割強の減少で、昨年から6社減った。

また組合の基幹事業であるラベル事業についても、年々発行数は減少している。特に防火壁装ラベルは、前述の通り大型物件の減少、及び組合員が手掛ける割合も減少していることから、ピークだった平成14年度比から約7割減と大幅に減少してしまつている。

昨年度から賛助会員制度を創設(現在9社が加盟)したものの、当然ながら組合の財政基盤は厳しくなる一方だ。

「組合運営は年々厳しさを増しています。やはり組合員の増強を図ることが第一です。それ以外にもラベル価格の見直し、トリアルなど研修事業の在り方の再構築を図っていきます」

特に組合員増強に向けては、組合員であることのメリットをいかに出ししていくかということに尽きるが、ラベル価格の見直しはラベル会員の組合員化を促すように仕掛けたトリアルについて

「化粧フィルム工事業」を軸に
内装市場の新しい方向性を切り拓く

小林理事長は、「化粧フィルム工事業」の国家資格化を目指してきた、日装連の内装士・教育資格委員会のメンバーでもあり、「化粧フィルム工事業」に取り組む必要なく、技術をしっかりと学ぶことができれば、若手でも女性でも施工可能となるため、来るべき職人不足問題にも対応が可能である。

「化粧フィルム工事業の現場に最適な商材だ」とも、また競合が厳しく、施工単価も抑制されている壁紙工事に対して、新しい商材である化粧フィルムは施工単価も高い。さらに大掛かりな設備も必要なく、技術をしっかりと学ぶことができれば、若手でも女性でも施工可能となるため、来るべき職人不足問題にも対応が可能である。

「化粧フィルム工事業の現場に最適な商材だ」とも、また競合が厳しく、施工単価も抑制されている壁紙工事に対して、新しい商材である化粧フィルムは施工単価も高い。さらに大掛かりな設備も必要なく、技術をしっかりと学ぶことができれば、若手でも女性でも施工可能となるため、来るべき職人不足問題にも対応が可能である。



壁装トリアル

プラスチック系床材トリアル



足場組立特別講習

は、青森組合では壁装、プラスチック系床材、木質系床材(随時)を実施しているが、いずれも非組合員にも門戸を開放している。現状では、どちらかといえば組合員外の参加が多い状態とのことだ。こちらも今後は、受講料の差を明確にするなど、組合員としてのメリットを強調する。

「この他にも、足場組立特別講習にはトータル50名以上が参加しましたし、増改築相談員研修会など、時流を捉えた研修事業を積極的に実施していくことで組合の存在価値を高めていきたいと考えています」

そう語る小林理事長が、もっとも期待し、今後積極的に取り組んでいくとしているのが、平成30年度前期にスタートする予定の技能検定「化粧フィルム工事業」だ。

「注力していくのが、こちら内装士・教育資格委員会でも取り組んでいる、「日装連インテリアデコレーター」だ。もともと青森組合は、全国3位となる計38名の内装士(日装連インテリアデコレーター)が在籍し、独自に「日装連内装士会」を設けて研修事業を行うなど積極的に活動してきた。今後の厚生労働大臣認定化を見据えて、改めて活動を積極化させる。

「こちらは組合員に多い住宅リフォーム事業の提案力アップ、信頼性向上により効果が出てくる」と期待しています。またリフォームという点では、今後日装連が進める「住宅リフォーム事業者団体」登録への取り組みにも大いに期待しています」

今後厳しい状況は続くが、その中でも、小林理事長のリーダーシップの下、先を見据えた施策を着実に実行する青森組合であった。

FINE
NEW RELEASE

ファイン 1000 WALLCOVERINGS 2017-2019.5

コーディネートを楽しもう。

sangetsu
Joy of Design

株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

水平循環型リサイクルカーペットタイル
「ECOS® (エコス)」LX シリーズ 好評発売中

再生率 70% CO2削減率 -32%

※CO2削減率は当社従来品比です。

Resources for the future.
資源を未来へ。

セールズネットワーク
株式会社 スミエ
http://suminoe.jp/interior

住江織物株式会社